

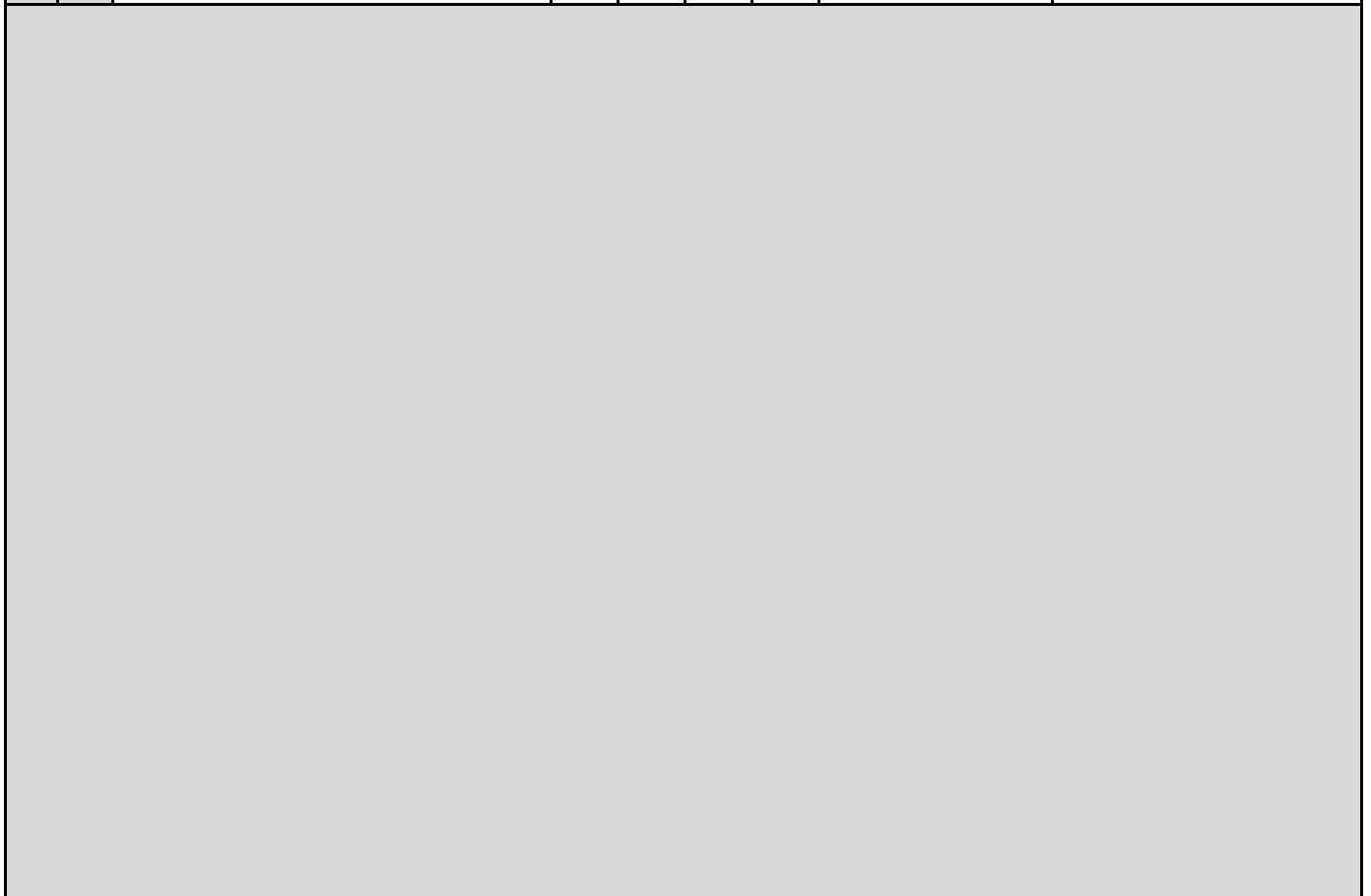
保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

令和 4年 3月 3日

事業所名 児童発達支援事業所 くれよん 保護者等数(児童数)16名 回収数16名 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16					
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15				1	毎回イラストでスケジュールを提示し、療育内容が分かるようにしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15				2	コロナ禍ということもあり、毎日の消毒を徹底しています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	16					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16					
	8 <u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	15				1	季節の行事、季節の製作などいろいろな活動が経験出来るように、取り入れています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	16					
保護者 への 関	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	16					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	16					
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	16					ラインで写真を送っていただきとても嬉しく思います。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16					

説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	2	7	感染対策上、難しいと理解しています。	今年はコロナ禍ということもあり開催できませんでしたが保護者の皆さんの意見も頂いた上で内容等を検討して行きたいと思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15					
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16					
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	15		1			細心の注意を払って取り扱っています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	14	2				
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	1		8		定期的には行っていませんので行いたいと思います。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1			日によって行きたい日と行きたくない日があります。	
	23	事業所の支援に満足しているか	16					



その他 24	<p>[保護者からの温かいお言葉]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日行きたいというほど、通所を楽しみにしているわが子です。楽しみながら、親子で抱えていた問題や苦手分野を少しずつ改善方向へ進んでいってくれています。子ども自身の頑張りもありますが、職員の方々がしっかりと向き合って、その子に応じた対応、サービス支援を行なって下さるおかげだと思っています。通ってよかったと心から思う事業所です。 ・くれよんでいろいろな体験をしました。一つ一つがわが子にとっては大事で楽しい体験になっているように感じます。箸の持ち方、姿勢、すごく良くなりました。家での食事もちょうんと食べてくれるようになりました。保育園行事も今では、ノリノリで参加出来るようになりました。感謝しかありません。 ・療育に通い始めて二年が経過しようとしています。たった二年でかなり子どもが成長しているように感じます。先生方が子どもの気持ちに寄り添って下さり、話を聞いて下さることで気持ちの切り替えがとても上手になりました。また、内容についても子どもたちが楽しくできるようないつも工夫して下さっていて、子どもが達成感を感じる事が出来ています。 ・本人が楽しんで通っていることが何より嬉しいです。連絡帳がいつも分かりやすく、的確で、毎回見るのが楽しみです。 ・くれよんに通い出して3か月が経とうとしています。まだ保育園に登園するときは泣くことが多いのですが、「くれよんに行く日」と伝えると嫌々もおさめます。「くれよんの先生が来るまで外で待ってる」と待っている姿をみると、本当にくれよんが好きなんだと感じます。保育園の先生から「少し切り替えが早くなったように感じます」と言ってもらえたときは嬉しかったです。相談したことに対しても迅速に対応して頂き、感謝です。親子ともども、これからもよろしくお願いします。 ・毎日通所するのを楽しみにしていて「今日くれよんないの?」と必ず聞いてきます。「今日はないよ」と伝えると残念そうに保育園にいきます。家に帰ってきて「今日は〇〇したよ」と嬉しそうに話してくれます。 ・くれよんに通わせてよかったと思っています。本人も楽しそうでもとてもいい体験をさせていただいています。 ・通園して一年半経とうとしています。くれよんでいろんなことを学び、少しずつ社会の中でお友だちと仲良く遊べるようになって成長を感じる日々です。小さなことでも子どもの変化に気付いて対応して下さってありがとうございます。 ・くれよんに通い始めてから、より落ち着いてきたと感じています。以前通っていた療育では、自分の身の回りのことを一人で出来るようになりましたが、くれよんではお友だちとの関わりや身体の使い方、また違ったことに関して教えていただけて本当に助かっています。感染症対策が難しい中、いろいろと工夫して活動をして下さり、大変ありがたいと思っています。幼稚園登園が自粛中なのですが、くれよんに通えることで生活リズムを崩すことなく本人の楽しみもありつつ過ごせているので感謝しています。 ・くれよんに行った日はとてもいい表情で帰ってきます。活動が充実しているのだと感じ、療育支援を受けることが出来てよかったと感謝しています。自分の気持ちを言葉で伝えられるようになりました。子育てで困ったことも相談でき、アドバイスをいただけて助かっています。 ・くれよんに行くようになって二年と少しが経ちました。子どもたちのためにいろいろな活動を取り入れて下さり、たくさん経験をさせて頂いています。おかげで子ども自身と私も一緒に少しずつ成長出来ているのかなと思います。何かあったときはすぐに対応して下さり、相談にも乗って頂いて、正直療育に通わせることに抵抗もあつたりしましたが、先生方の子ども一人ひとりに一生懸命に向き合ってくださいる姿を見てくれよんに行かせてよかったなと思っています。苦手だったことも少しずつ克服してきて「できる!」という自信がついてきて、「やってみよう!」が増えてきました。先生が一人ずつついて活動をしたりするので、子どもも安心感があるようです。くれよんの先生が大好きなんだと日々伝わってきます。
-----------	--

- *1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。
- *2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- *3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。
- *4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。